

表彰関係 Prizes

- 所外 賞の種類：電子スピンスイエンズ学会奨励賞（電子スピンスイエンズ学会）
 受賞件名：パラ水素マトリクスを用いた高分解能 ESR 分光法による極低温固相内分子運動と化学反応の研究
 受賞日：平成 21 年 11 月 11 日
 受賞者：熊田高之（強相関超分子研究グループ）
- 所内 賞の種類：研究開発功績賞（理事長表彰）
 受賞件名：微生物による白金族元素ナノ粒子触媒の作製法の開発
 受賞日：平成 21 年 10 月 19 日
 受賞者：グループ表彰微生物による白金ナノ触媒研究グループ
 大貫敏彦、鈴木義規（重元素生物地球化学研究グループ）
- 賞の種類：研究開発功績賞（理事長表彰）
 受賞件名：核磁気共鳴法によるアクチノイド化合物における量子相転移の解明
 受賞日：平成 21 年 10 月 19 日
 受賞者：神戸振作（アクチノイド化合物磁性・超伝導研究グループ）

プレス発表 Press Release

- タイトル：「放射光軟 X 線を用いて選択的 DNA 損傷の誘発に成功 —新たな DNA 操作技術への応用につながると期待—」
 発表日：平成 21 年 11 月 5 日
 担当者：藤井健太郎（放射線作用基礎過程研究グループ）
- タイトル：「超高時間分解能による高温水、超臨界水の放射線分解の観測に成功 —原子炉冷却水の管理技術向上に寄与—」
 発表日：平成 22 年 1 月 28 日
 担当者：林銘章、勝村庸介（放射線作用基礎過程研究グループ）

基礎科学セミナー ASR Seminar

回	年月日	講演者	開催テーマ
373	H21.10.8	徳永 陽 (アクチノイド化合物磁性・超伝導研究グループ)	AmO ₂ の NMR による研究
374	H21.9.24	Yan Shengquan (中国 China Institute of Atomic Energy)	Radioactive Nuclear Beam in China Institute of Atomic Energy (CIAE) and Surrogate Ratio Method
375	H21.10.23	有友嘉浩 (極限重原子核研究グループ)	アクチノイド標的核を用いた超重核領域の融合分裂機構の解明
376	H21.11.13	Nicolae Carjan (フランス ボルドー大学)	Microscopic dynamical modeling of neutrons emitted during low-energy fission
377	H21.11.19	Nicola Magnani (ヨーロッパ超ウラン研究所)	Polarized neutron scattering investigation of unconventional magnetic ordering in actinide dioxides
378	H21.11.25	初田哲男 (東京大学大学院理学系研究科)	J-PARC：ミクロとマクロのかけ橋
379	H21.11.19	藤井 力 (独立行政法人酒類総合研究所)	多様な酵母の可能性—バイオエタノールや排水処理への利用—
380	H22.1.25	Robert Chapman (イギリス 西スコットランド大学)	Nucleon transfer reactions in inverse kinematics
381	H22.1.29	Susanta Lahiri (インド サハ原子核研究所)	Nuclear Chemistry Research in Saha Institute of Nuclear Physics
382	H22.2.19	濱 康孝 (東北大学大学院)	低温有機固体中におけるポジトロニウム生成機構

外国人研究者招聘 Visiting Scientists

年月日	被招聘者	招聘目的
H21.11.7~11.14	Ghandi Chaleshtari Khashayar (カナダ マウントアリソン大学)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.9~11.17	Edward Armour (イギリス ノッティンガム大学)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.8~11.13	Suzanne Smith (オーストラリア原子力科学技術機構(ANSTO))	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.9~11.13	Jan Filip Oscar Tuomisto (フィンランド ヘルシンキ工科大学)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.9~11.15	Christoph Hugenschmidt (ドイツ ミュンヘン工科大学)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.8~11.13	Alan Drew (イギリス ロンドン大学)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.9~11.12	Robert Kiefl (カナダ ブリティッシュコロンビア大学)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.9~11.13	Douglas MacLaughlin (米国 カリフォルニア大学リバーサイド校)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.9~11.15	永嶺 謙忠 (米国 カリフォルニア大学リバーサイド校)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.8~11.14	Peter Mascher (カナダ マクマスター大学)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.9~11.14	Tom Harry (米国 カリフォルニア大学リバーサイド校)	第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、講演・討論を行う。
H21.11.8~11.16	Robert Haag Heffner (米国 ロスアラモス国立研究所)	μ SR実験に関する討論を行うと共に、第9回先端基礎研究国際シンポジウム(ASR2009)に出席し、ミュオン実験に関する議論を行う。
H21.12.6~H22.3.5	Jadambaa Khuyagbaatar (ドイツ 重イオン研究所)	タンデム加速器を用いた重イオン原子核反応の実験研究を行う。
H21.10.21~11.13	Julia Even (ドイツ マインツ大学)	ドイツマインツ大学核化学研究所と研究協力を進めている「超重元素の溶液化学」について、新たに超重元素の電気化学的研究の展開を図るため、装置開発や試験実験を共同で行う。
H21.11.12~11.13	Nicolae Carjan (フランス ボルドー大学)	核分裂の近年の理論研究についての講演を行うとともに、核分裂に関する議論を行う。
H21.11.18~11.22	Nicola Magnani (ヨーロッパ超ウラン研究所(ITU))	ASRC-ITU間の国際協定に基づいて招聘し、X線及び中性子によるNp化合物の多極子秩序に関する研究の講演を行うとともに、来年度からのNp化合物に関する共同研究の打合せを行う。
H22.1.25	Robert Chapman (イギリス 西スコットランド大学)	講演を行うとともに、核子移行反応の研究計画について研究議論を行う。
H22.1.20~1.25	Andrey Andreev (イギリス 西スコットランド大学)	核分裂研究に関する議論と、来年度からの核子移行反応に関する共同研究の打合せを行う。
H22.1.20~1.25	Daniel Steven Pain (イギリス 西スコットランド大学)	代理反応の研究計画について、核子移行反応・代理反応に関する議論を行う。
H22.1.25~2.3	Susanta Lahiri (インド サハ原子核研究所)	放射化学分析に関する議論・研究打合せを行う。

基礎科学ノート編集委員会 柴田 猛順(幹事) 金子 耕士 香西 直文 小浦 寛之 桜井 聡
佐藤 哲也 須貝 宏行 中川 美美子